

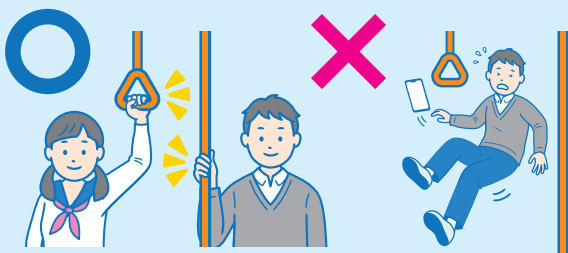
車内事故防止のお願い

全国の路線バスで発生する事故のうち約3割が**車内事故(発進時、走行中、停車時の転倒)**です。道路上の一般車の割り込みや自転車等による思わぬ飛び出しにより急ブレーキを余儀なくされ、車内事故に繋がるケースが発生しております。

日々、安全運行の徹底には努めておりますが、お客さまにおかれましても、事故防止として**安全のためにできること**について、お守りくださいますようお願いいたします。

安全のためにできること(バス利用時の注意事項)

危険! お立ちの場合

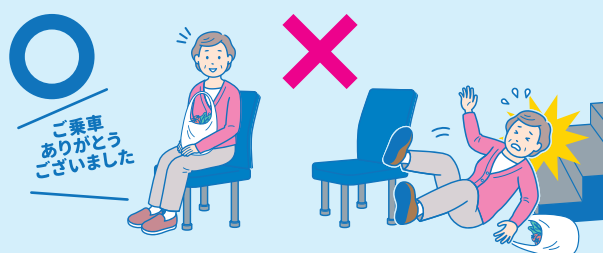


つり革、手すりに
しっかりと
つかまりください

重傷
事故例!

■スマートフォン等を操作し、つり革、手すりにつかまらず転倒

危険! お座りの場合

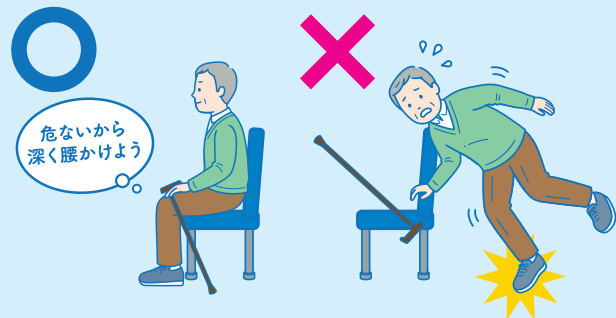


バスが完全に停車し
ドアが開いてから
席をお立ちください

重傷
事故例!

■赤信号停車等をバス停到着と勘違いして席を立ち転倒
■発進と同時に席の譲り合いをして転倒

危険! 走行中の場合



走行中の車内移動は
おやめください

重傷
事故例!

■日の光が眩しい、知り合いが乗車したなどの理由で移動して転倒

詳しくは
こちらから▶

車内事故防止の
お願いについての詳細
西武バス



バス車内事故防止の
ための啓発動画
国土交通省



地域の皆さま・
お客さまへ

車外事故防止のお願い

バスには、**運転席から目視で確認できない範囲の「死角」**が一般車に比べて多く存在しております。死角箇所は車内外の事故に繋がりがやすく、特に**発進間際の「駆け込み乗車」**や**自転車・バイク等の「すり抜け」**は死角部分が多く、運行中の危険な事例が増加しております。そのため、死角の事故防止を徹底しておりますが、運転士は車内外の広範囲の安全確認を瞬時に行っており、更なる防止には皆さまのご協力が不可欠です。

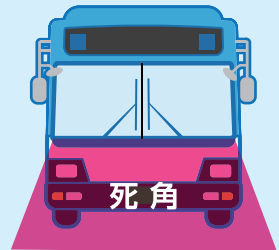
安全のためにできること(バス周辺の注意事項)

危険! ご乗車のお客さまへ



駆け込み乗車やバス直前・直後の横断はおやめください

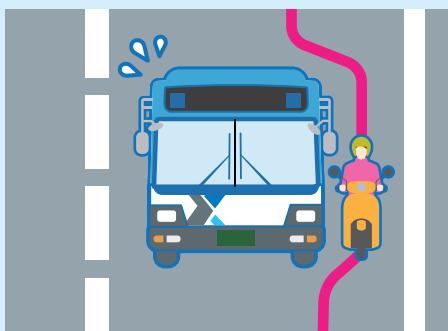
バスの前後は死角のため近づかないでください



危険な事例

- バスが発進する直前、乗車するため急いでバスの前方・後方を横断
- 動き出したバスの車体を叩くなどして、無理に乗車しようとする行為

危険! バスの周辺を走行される方へ (バイク・自転車・キックボードなど)



バスの真横や直前を無理に走行してのすり抜けや追い抜きはおやめください

乱横断等で急ブレーキを踏み、車内事故になるケースが増加しております。場合によっては、**自転車等の運転者にも責任が生じる**場合がございます。

危険な事例

- 赤信号待ち等でバスの前方へ行くため、無理に真横や直前を走行
- 歩道から車道、対向車線へ乱横断する
- 停留所に停車中のバスの左側を走行し、降車のお客さまと接触

バス死角についての
詳細情報はこちらから▶

バス死角について
西武バス



バス死角の動画
西武バス

